



常陸太田市 議会だより

Hitachiota City Council

No. **181**

令和7年8月

常陸太田市議会

第11回フォトコンテスト受賞作品

主な内容

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|--------------|
| ● 所信表明 | P 2 | ● 一般質問 | P 5～8 |
| ● 議案賛否一覧 | P 3 | ● 常任委員会審査 | P 9～10 |
| ● 議案質疑 | P 4 | ● 議会トピックス | P 11 |

●発行：常陸太田市議会 ●編集：広報委員会



令和7年第2回定例会が開催されました

令和7年第2回定例会（6月16日～30日）の提出議案は、専決処分の報告2件、専決処分の承認3件、令和6年度繰越明許費繰越計算書等の報告4件、条例の一部改正1件、関係条例の整理2件、工事等委託契約1件、市有財産の処分1件、令和7年度補正予算2件、合わせて16件です。

また、今回の定例会では新市長として市政運営を行うにあたり、藤田謙二市長の所信表明が行われました。



藤田謙二新市長 所信表明

左記の6つの柱を中心に施策を展開してまいります。その要旨を紹介します。

■ 少子化人口減少対策

進行する少子化人口減少への対応は、持続可能なまちづくりの最重要課題です。若い世代が安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに全力で取り組んでまいります。また、移住・定住の促進においては、「住んでみたい」「住み続けたい」と思えるまちづくりを進め、移住者の増加を図ってまいります。

■ 人が輝くまちづくり

市民一人ひとりが主体となり、いきいきと暮らすことが、まちの活力の源となります。誇りと愛着を持てるまちづくりに取り組み、人が輝く未来につなげてまいります。また、新たに带状疱疹ワクチン定期予防接種費用の無償化を進め、フレイル予防をさらに推進するとともに、健康ポイント事業の拡充等を通じ、健康で安心して暮らせるまちを目指してまいります。

■ 魅力アップのまちづくり

有形・無形の資源を有機的に活用し、内外への積極的な情報発信を通じて市の認知度と魅力度を高め、市民の地域への愛着や誇りを醸成してまいります。さらには、地域資源の新たな開発を促し、地域力を高め、「選ばれるまち」を目指したシティプロモーションを推進してまいります。

■ 元気な産業づくり

農林畜産分野では、担い手の育成や事業継承の支援、地域の特性を生かした農作物の高品質化や新たな商品開発等、生産者の所得向上を図るとともに、農林畜産業の振興と農村環境の保全を図ってまいります。商工業分野では、DXの推進や起業・創業支援を強化するとともに、引き続き、企業誘致により、働く場の確保と地域経済の活性化を目指してまいります。観光分野では、映画・ドラマ等のロケ誘致によるフィルムコミッションの強化に努め、地域の魅力を広く発信することで、観光誘客につなげてまいります。

■ 安心・安全なまちづくり

市民の命と暮らしを守る防災・減災対策の強化が急務であり、民間事業者と連携した災害時一時避難場所の確保や、継続的な防災訓練を通じて、自助・共助・公助の重要性を市民の皆様と共有してまいります。道路整備につきましては、特に、市道01339号線は、国・県・日立市も含め十分な連携を図り、積極的に整備を進めてまいります。地域公共交通につきましては、高齢者などに配慮した予約型AI乗合タクシーの運行拡充や自動運転EVバスレベル4実証運行の推進などにより、ニーズに対応した利便性の高い公共交通体系の整備を進めてまいります。

■ 行財政運営

第三セクターの統合や公共施設等再配置計画に基づく施設の廃止、統廃合を着実に進めてまいります。また、AIの活用や行政手続きのオンライン化等による市民の利便性向上、職員の負担軽減・経費削減を図るとともに、市政を支える職員の人材育成にも積極的に取り組んでまいります。

第2回定例会 議案賛否一覧

△全員賛成で承認・可決した議案▽

議案名		付託委員会	審査結果
報告第11号	専決処分の承認を求めるとして(常陸太田市市税条例の一部を改正する条例)	付託委員会	宇野 隆子 高木 将 茅根 猛 成井小太郎 深谷 秀峰 益子 慎哉 平山 晶邦 深谷 涉 菊池 勝美 諏訪 一則 小室 信隆 森山 一政 鴨志田 悟 片根 志雄 郡司 哲也 石川 晶大
報告第12号	専決処分の承認を求めるとして(常陸太田市都市計画税条例の一部を改正する条例)	付託委員会	宇野 隆子 高木 将 茅根 猛 成井小太郎 深谷 秀峰 益子 慎哉 平山 晶邦 深谷 涉 菊池 勝美 諏訪 一則 小室 信隆 森山 一政 鴨志田 悟 片根 志雄 郡司 哲也 石川 晶大
議案第59号	常陸太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	付託委員会	宇野 隆子 高木 将 茅根 猛 成井小太郎 深谷 秀峰 益子 慎哉 平山 晶邦 深谷 涉 菊池 勝美 諏訪 一則 小室 信隆 森山 一政 鴨志田 悟 片根 志雄 郡司 哲也 石川 晶大
議案第60号	子ども・子育て支援法施行規則等の一部を改正する内閣府令の施行に伴う関係条例の整理について	付託委員会	宇野 隆子 高木 将 茅根 猛 成井小太郎 深谷 秀峰 益子 慎哉 平山 晶邦 深谷 涉 菊池 勝美 諏訪 一則 小室 信隆 森山 一政 鴨志田 悟 片根 志雄 郡司 哲也 石川 晶大
議案第61号	生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令の施行に伴う関係条例の整理について	付託委員会	宇野 隆子 高木 将 茅根 猛 成井小太郎 深谷 秀峰 益子 慎哉 平山 晶邦 深谷 涉 菊池 勝美 諏訪 一則 小室 信隆 森山 一政 鴨志田 悟 片根 志雄 郡司 哲也 石川 晶大
議案第63号	市有財産の処分について	付託委員会	宇野 隆子 高木 将 茅根 猛 成井小太郎 深谷 秀峰 益子 慎哉 平山 晶邦 深谷 涉 菊池 勝美 諏訪 一則 小室 信隆 森山 一政 鴨志田 悟 片根 志雄 郡司 哲也 石川 晶大
議案第64号	令和7年度常陸太田市一般会計補正予算(第1号)について	付託委員会	宇野 隆子 高木 将 茅根 猛 成井小太郎 深谷 秀峰 益子 慎哉 平山 晶邦 深谷 涉 菊池 勝美 諏訪 一則 小室 信隆 森山 一政 鴨志田 悟 片根 志雄 郡司 哲也 石川 晶大
議案第65号	令和7年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算(第1号)について	付託委員会	宇野 隆子 高木 将 茅根 猛 成井小太郎 深谷 秀峰 益子 慎哉 平山 晶邦 深谷 涉 菊池 勝美 諏訪 一則 小室 信隆 森山 一政 鴨志田 悟 片根 志雄 郡司 哲也 石川 晶大

△賛否の分かれた議案▽

議案名		付託委員会	審査結果
報告第13号	専決処分の承認を求めるとして(常陸太田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	付託委員会	宇野 隆子 高木 将 茅根 猛 成井小太郎 深谷 秀峰 益子 慎哉 平山 晶邦 深谷 涉 菊池 勝美 諏訪 一則 小室 信隆 森山 一政 鴨志田 悟 片根 志雄 郡司 哲也 石川 晶大
議案第62号	市道0139号線工事等委託契約について	付託委員会	宇野 隆子 高木 将 茅根 猛 成井小太郎 深谷 秀峰 益子 慎哉 平山 晶邦 深谷 涉 菊池 勝美 諏訪 一則 小室 信隆 森山 一政 鴨志田 悟 片根 志雄 郡司 哲也 石川 晶大

【○：賛成 ×：反対 欠：欠席】
 ※議長の表決権・過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決か否決か決定することができます。裁決権が認められています。

議案名

付託委員会

議決結果

議 案 質 疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけではわからないことを質問する行為のことです。

議案第 62 号 市道 0139 号線工事等委託契約について

(茨城県と 13 億 2,500 万円で契約するもの)

問 1

新年度予算において、市道 0139 号線整備委託料として 13 億 2,500 万円計上されているが、資材高騰の影響で契約金額の増額が予想されるのか伺いたい。

答 1

資材高騰の際は、入札差金等で対応することとしており、契約金額の増額はない。

問 2

令和 7 年 5 月 14 日に茨城県と仮契約をしているが、この間、反対しているはたそめ自治会等との話し合いは持たれているのか、現在の状況について伺いたい。

答 2

直近では、四季の丘はたそめの方々を対象とした説明会を令和 5 年 10 月に実施しており、また、未取得用地権利者の方々を対象とした話し合いは、令和 6 年 8 月に実施している。それ以降については、権利者の方からの質問に対し適宜回答している状況である。

議案第 64 号 令和 7 年度常陸太田市一般会計補正予算（第 1 号）について

(歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 2 億 8,374 万 5 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 297 億 3,874 万 5 千円とするもの)

問 1

带状疱疹ワクチン接種事業について、高齢者定期予防接種委託料 4,175 万 5 千円の対象年齢、対象者数、接種率（積算根拠）について、また、ワクチンが 2 種類あるが選択できるのか、4 月から今日までの接種件数があれば伺いたい。

答 1

带状疱疹ワクチンは、今年度から定期接種に位置付けられたことで、1 回接種の生ワクチンと 2 回接種する不活化ワクチンのどちらかをご本人の意思で選択できるようになっている。

国が定期予防接種の対象としている年齢は、今年度に 65 歳となる方及び 60 歳から 64 歳の方で免疫機能障害を有する方、経過措置としては、70 歳から 95 歳までの 5 歳刻みの節目の年齢の方及び今年度のみ措置として、100 歳以上の方全員が対象者となる。

対象者数は、65 歳及び 70 歳以上の節目年齢の方及び 100 歳以上の方をあわせて 4,500 人、60 歳から 64 歳の免疫機能障害を有する方を 10 人と見込んでおり、接種率は、当初予算計上時は 20% と見込んでいたが、接種費用の無償化による接種者の増加を見込み 40% とした。

なお、これまでの接種件数は、5 月末時点で 225 件となっている。

／ 里美中の生徒が議会傍聴 ／

6 月 18 日の一般質問を、里美中学校 3 年生の生徒 13 名の皆さんが傍聴しました。



／ 菅田小の児童が議場見学 ／

6 月 12 日、菅田小学校 3 年生の児童 21 名の皆さんが、授業の一環で議場を見学しました。





鴨志田 悟
議員

問1

市長の考える少子化・人口減少対策は
幼稚園・保育園等や小中学校における熱中症対策を

教育部長 小中学校において、特に授業における熱中症対策では、基本的に暑い時期には屋外での運動強度の高い活動や火気を取り扱う学習を避けて年間指導計画を作成し、それに基づいて授業を実施している。さらに、常に教職員が児童生徒の体調の変化を見守るとともに、水分補給や衣服の調節等、児童生徒が自らの身体を守る教育を実践している。

問1 本市は、少子化・人口減少対策を他市に先駆けて展開してきたが、十分な結果にながっているとはいえない。そこで少子化・人口減少対策について、市長の考えを伺いたい。

答1 市長 進行する少子化・人口減少への対応は、持続可能なまちづくりにおける最重要課題であると考えている。近隣自治体でも本市と同様な施策が実施される中において、本市

問2 近年の暑さは、高齢者や乳幼児に限らず、誰にとっても「命を脅かす気象災害」である

問2 保健福祉部長 幼稚園や保育園等の熱中症対策では、熱中症警戒アラートの発表の有無や、実際に活動する園において「暑さ指数」の測定を行い、熱中症の危険がある場合は活動場所や保育内容について変更するなど、職員間で情報共有を図っている。



森山 一政
議員

問1

竜神狭エリアの観光振興について
行政サービスについて

問1 竜神大吊橋周辺のハイキングコースを活用した誘客拡大について伺いたい。

答1 商工観光部長 竜神大吊橋の周辺には、亀ヶ淵、赤岩展望台、竜神ダムなどの観光資源があり、これまではパンフレットやホームページ、そして本年4月から稼働している物産センター前のデジタルサイネージを活用した宣伝活動を行ってきた。今後は、X、インスタグラムなどの

問2 SNSを活用した宣伝活動にも力を入れ、より広く周知していく。また、デジタルマップを活用したハイキングコース利用者の位置情報が認識できるシステムの導入についても検討を進めていく。

問2 手が運行をしており、学校関係や各種団体の研修視察時などに利用されている。原則として土曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除く平日の午前8時半から午後5時まで、会計年度職員の勤務体系やバスの定期的なメンテナンスなど考慮しているため、利用を希望している団体の理解と協力をお願いしたい。

問2 市所有バスの運用について伺いたい。

問2 現在、バスの所管課である契約管財課を中心に、今後のバスの運行のあり方について、現行のよう

答2 総務部長 本市では、所

計年度任用職員である専属の運転

に市がバスを所有して運転手を雇用して運転するか、バスを所有して運転業務を民間企業に委託するか、バスの運行業務を民間業者に委託するかなど検討しているところである。
将来の費用負担という財政面の視点からではなく、行政サービスの維持といった幅広い視点からバスの運行のあり方を本年度中に決定していく。

計年度任用職員である専属の運

現在、バスの所管課である契約管財課を中心に、今後のバスの運行のあり方について、現行のよう

【森山一政 議員 質問事項】
●魅力的観光地の構築について
●行政サービスについて



【鴨志田悟 議員 質問事項】
●市長の政治姿勢について
●子どもの熱中症対策について





平山 晶邦
議員

問1

市長が選挙公約に掲げた実現に向けて

問1

市長は、市長選挙において「約束と実行」ということで、選挙公報の中で子育て家庭への支援策、各種検診及びワクチン接種費用の助成、災害に強いまちづくり、東部地区への魅力ある商業施設誘致の4つの大きな項目を挙げて選挙に臨まれ、当選された。市長選挙で公に市民に約束する公約は重要であり、責任を伴うものであると考える。公約実現のために、今後どのように取り組んでいくのかを伺いたい。

答1

市長 議員ご発言のとおりに公約は市民への重要な約束として認識していることから、実現可能である政策を公約に掲げた。

公約の1つ目の「中学生の修学旅行、小中学生の給食無償化」については、今まで以上に経済的負担を軽減し、子育てしやすい環境を整える必要があると考えた。来年度の予算編成までに修学旅行費用補助の制度設計や、給食費無償化の国の動向を注視しながら、早

期に実現する。

2つ目の「带状疱疹ワクチン接種費用の無償化」は、自治体の使命は市民一人ひとりの命と健康を守り、安心・安全に暮らせる環境を整えることである。国の地方創生臨時交付金を使い、今年度から無償化に取り組む。

3つ目の「災害時一時避難場所の確保」は、常陸大宮市、宮の郷工業団地連絡協議会との3者において、各事業所が提供できる事務所や駐車場を活用させていただく

協定を今夏中に締結するところである。

4つ目の「官民連携複合施設への有名書店やカフェの誘致」は、大和リース株式会社と来年度のオープンを目指して、テナントとして誘致する事業契約を締結した。現在、同社とテナントの間で賃貸借契約締結に向け準備を進めており、有名書店やカフェを確実に誘致できるものと考えている。

市長就任後、出来るものはすぐ取り組み、着実なる実現を進める。



郡司 哲也
議員

問2 問1

林業者の確保や担い手育成の本格的な推進を
安心安全の出産の為に陣痛タクシー等の導入を

問1

本市は7割以上が森林であり、森林資源の活用や整備は市民にとっても重要な事業である。そこで、本市の森林整備事業における林業者の人材確保や担い手育成についての現状と課題と実績について伺いたい。

問2

らの募集の実績は1名のみである。今後、より効果的な募集方法について調査・研究を進めていく。

また、本市独自の新規の農業者等を支援しているUJインターン奨励金等について、今後、森林環境譲与税を活用し、林業就業者への拡充についても検討していく。

問2

出産・子育てしやすい環境は、新婚家庭や子育て世帯が転入を決める大切な要素となる。本市の安全安心な出産のための取り組みの現状と陣痛タクシー導入の考えについて伺いたい。

問2

「陣痛タクシー」を設置し、全ての妊婦に寄り添い、包括的な支援に取り組んでいる。また、産婦人科医師の安定的な確保のため、周辺自治体とともに水戸赤十字病院への産科医確保の補助を行っている。

陣痛タクシー等の導入については、本市の地域性や公共交通の状況等を考慮し、緊急時の移動手段として先進的な自治体の取り組み状況などを参考に検討していく。

答1

農政部長 市としては、地域おこし協力隊制度を活用し、林業枠の隊員募集を行っている。しかし、2015年度か

答2

今後、国の緑の雇用制度を活用し、常陸太田林業指導所を所管する茨城県とも連携を図りながら、引き続き担い手確保に努めていく。

答2

保健福祉部長 妊娠から出産・子育てと切れ目のない支援体制の整備を図るため、令和6年度から「こども家庭セン

【郡司 哲也 議員 質問事項】

- 林業について
- 出産・子育てについて
- 市の施設等の今後について



【平山 晶邦 議員 質問事項】

- 市長が掲げた公約について





宇野 隆子 議員

問1 自治体の役割は住民の福祉の増進を図ることである。国や県の政策の問題点を指摘し、市民のために何をなすべきか、自立的に考えて施策を貫けるかが問われている。そこで、市政運営の理念について伺いたい。

また、物価高騰の続く中で子育て世代への支援策として給食費無償化は早急に実施すべきであることから、市長が公約に掲げた学校給食費の無償化実施の見通しについて伺いたい。



高木 将 議員

問1-1 厳しい財政を考慮した当市公共施設等総合管理計画の進捗状況について伺いたい。

答1-1 企画部長 対象293施設において、平成29年度当初からの40年間で維持管理費を500億円縮減するとした本計画だが、令和6年度末まで243施設に削減。結果、約127.6億円の縮減が達成できた。

問1-2 40年間の維持管理費1000億円を、財政を考慮し500億円まで縮減する一方、新総

問2 **問1** 新市長の市政運営の理念を問う 国の農業政策の転換と本市の農業施策推進を

答1 市長 自治体の根幹的使命は市民の命と健康を守り、誰もが安心・安全に暮らせる環境を守ることである。多様化・複雑化する行政需要や課題に的確に対応した市独自の取り組みや行政の展開を図る。

また、学校給食の無償化は国の動向を注視しながら早期実現に向けて取り組んでいきたい。

問2 国の農業政策のもとで食糧自給率は38%にまで低

下し、担い手の高齢化や後継者不足など厳しい状況にある。主食の米不足や価格高騰は、農家に減反・減産を押し付けた国の農政の結果でもある。本市の25年度の主食用米の作付計画について伺いたい。

また、生産に必要な飼料、肥料、燃料などの価格が高騰し続けている。農業は本市の基幹産業であることから、農地の維持、営農継続の支援や新規就農者への営農定着までの支援について伺いたい。

答2 農政部長 25年度の主食用米が2269ha、前年度より120haの増加となっている。

国の多面的機能支払交付金等や経営所得安定対策交付金、市独自の農地利活用推進交付金を活用し、農村環境の保全や農家への支援を行っている。

新規就農者へは市独自のUIJターン就農奨励金や家賃・軽貨物導入補助等、各種施策等の周知や就農相談等、関係機関と連携し、担い手の確保・育成を進める。

問1 新市長の行政運営方針について

合体育館の年間維持管理費は1.5〜2億円（50年後の建替え時までの総額75〜100億円）と示されていたが、建設費倍増となった現況から維持管理費も倍増の3〜4億円と考えると、今後の公共施設再配置計画推進の有り様が変わるのではないかと懸念するが、その点について伺いたい。

答1-2 教育部長 新総合体育館の年間維持管理費については、令和7年3月市議会定例会一般質問において、設置する機器等が確定した後、精査し報告する予定であること及び、あくまで参

考として、他市の同規模程度の体育館では1.3〜1.5億円程度と伺っていることを答弁した。昨今の物価上昇の影響を踏まえ、概算として、日本ビルエネルギー総合管理技術協会等が示す「平均的な数値」を参考に試算したところ、現時点で、1.5〜2億円程度の維持管理費が算出された。

企画部長 新総合体育館完成後の維持管理費などの状況等を踏まえ、縮減目標が達成可能となるよう各施設所管課等と情報共有・調整を図りながら市内全体で見た公共施設の再編・再配置計画を推進していく。

問1-3 建設請負落札業者と取り交わした契約文書には、その期間中において資材価格など物価に大きな変動がある場合において、契約金額の変更をすることができるとの条項が記載されているとのことだが具体的な内容を伺いたい。

答1-3 総務部長 契約書の第25条に、日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により請負代金額が不相当となったと認めるときは、相手方に対して請負代金額の変更を請求することができる規定がある。

新市長の行政運営方針について
市道0139号線整備事業について
公共交通のあり方について
広報「ひたちおた」について



【高木 将 議員 質問事項】
●新市長の行政運営方針について
●市道0139号線整備事業について
●公共交通のあり方について
●広報「ひたちおた」について

【宇野 隆子 議員 質問事項】
●新市長の市政運営について
●東海第二原発の再稼働問題について
●農業施策について



深谷 渉
議員

問1

5歳児健診は、自治体の任意で行う健診である。

5歳前後の時期は言語能力や社会性が高まり、言葉の遅れなどから発達障害の特性を見つけやすいとされ、5歳児健診は発達障害の早期発見に有効とされている。5歳児健診の必要性の認識と導入についてのご所見を伺いたい。

答1

保健福祉部長 5歳児健診は、子どもの発達の遅れなどについて早期に発見し、就

問2 問1

発達障害の早期発見のため5歳児健診の導入を
金井近隣公園の今後の整備計画について

学前までに適切な支援につなげる大切な健診であると認識している。

本市では、平成29年度から5歳児巡回相談の取組みを行い、子どもやその保護者が安心して就学を迎えることができるよう体制をとっている。

5歳児健診の導入は、医師の確保などの課題があることから、国や県の動向、他の自治体の取組状況、現在実施している5歳児巡回相談の効果の検証を行いながら検

討していく。

問2

東部土地区画整理事業区域の一番南に位置する金井近隣公園は、今後、魅力ある「町なか」をつくるうえで重要な公園である。居心地のよい・人が集いやすい空間をつくってもらいたい。今後の整備計画について伺い

答2

建設部長 金井近隣公園の整備内容は、人が多く

集まるイベントでの利用も想定しているため、ユニティリティを考慮し、広い芝のスペースを確保している。照明・水道・外構などの設置を終え、現在は芝の養生期間である。今後の整備方針は、アンケート等により、広く市民の皆様のご意見を伺い、ニーズを把握し、関係機関と協議・調整を踏まえ、まちの賑わいにつながるよう方向性について検討していく。

新任議員紹介

令和7年5月18日の市議会議員補欠選挙で当選された4人の新任議員を紹介します。



諏訪 一則
議員

3期目となり、8年間の経験を活かし、市民の声を聴き、市民のための市政であるべきと考えています。市民の皆様が常陸太田市に住んでいることが誇りに思われる街を目指し、より良き市政の発展に寄与して参ります。



片根 志雄
議員

第6次総合計画における現行施策の検証を踏まえ、持続可能なまちづくりに向けて取り組む、健やかなこどもの暮らしを保障し、あらゆる世代の活躍と地域全体の活性化を目指し、市民目標の議会活動に取り組んで参ります。



郡司 哲也
議員

誰一人取り残されない社会を目指し、常陸太田の未来を、自分たちの暮らしと地域のことを市民の皆様と一緒に考えて、一緒に声にして、誠心誠意まちづくりに全力で取り組んで参ります。



石川 晶大
議員

子どもからお年寄りまで、誰もが「住んで良かった」と安心して生き生きと暮らせるまちづくりに取り組み、持ち前の行動力を活かし、市政における課題解決、常陸太田市発展に向けて努めて参ります。

【深谷 渉 議員 質問事項】

- 地方創生について
- 本市の経済状況について
- 乳幼児健診について
- 公園整備について



総務委員会

総務委員会では、条例の一部改正1件、市有財産の処分1件、補正予算1件、合計3件の審査を行い、付託された3議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第63号 市有財産の処分に
ついて

（社会福祉法人 仁川会と協定を締結し、運営している公私連携型保育所愛保育園について、現在賃貸契約している市所有の土地及び建物を、当該法人が設置運営するため、売払いにより処分するもの）

問 登記地目と現況地目のどちらに基づいて不動産鑑定を行ったのか、また、土地の単価について伺いたい。

答 現況地目に基づいて不動産鑑定を行っており、土地の単価については、土地が一体的に利用されている現状を踏まえ、評価も敷地全体を一体的に評価していることから、筆によって鑑定価格に差はなく、土地の

鑑定評価額は3140万円で、1㎡単価は5390円になる。

議案第64号 令和7年度常陸太田市一般会計補正予算（第1号）
について

（一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億8374万5千円を追加し、総額を297億3874万5千円とするもの）

問 歳入の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の対象事業について伺いたい。

答 1億8056万8千円を定額減税不足額給付金に充てる交付金として、残る2517万2千円は国から追加交付となり、この活用方法は国から推奨メニューが示され、生活者支援や事業者支援が挙げられているほか、各自自治体の実情に応じて、さらに効果があると判断する事業にも活用が可能である。

【委員会構成】

委員長 深谷 渉
副委員長 鴨志田 悟
委員 深谷 秀峰
委員 茅根 猛
委員 宇野 隆子
委員 片根 志雄

文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の一部改正1件の審査を行い、付託された1議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第60号 子ども・子育て支援法施行規則等の一部を改正する内閣府令の施行に伴う関係条例の整理について

（子ども・子育て支援法施行規則等の一部を改正する内閣府令が令和7年1月31日に公布され、同年4月1日から施行されたことに伴い、関係条例の整理を行うもの）

問 代替保育の提供に係る連携施設確保に関する要件として、「市長が、必要な措置を講じてもなお当該代替保育連携協力者の確保が著しく困難であること。」とあるが、市長が必要な措置を講ずる場合の内容を伺いたい。

答 小規模保育事業A型事業者等に対して、代替保育に係る制度内容を説明すること。また、関係者間の接触を図るような、懇談の場を設定するなど、代替保育連携協力者の確保に向けて、支援を行っていくことなどを想定している。

【委員会構成】

委員長 小室 信隆
副委員長 諏訪 一則
委員 高木 菊池
委員 宇野 隆子
委員 片根 志雄



樹木型合葬墓地の参拝所の様子

瑞竜霊園合葬墓地の所管事務調査を行いました～文教民生委員会～

6月24日、文教民生委員会において、現在整備中の瑞竜霊園合葬墓地の納骨堂及び参拝所、樹木型合葬墓地の参拝所について所管事務調査を行いました。現地では、担当課等から規格や構造等についての説明を受け、委員より、納骨室の遺骨が合祀室に移動するまでの期間などについて質問がありました。本年度は、合葬墓地等の造園工事を行います。完成後は、従来の規格墓地の他に、納骨堂型や樹木型の合葬墓地といった現代の多様化する価値観に合わせた形態の墓地を選択することが可能になります。

産業建設委員会

産業建設委員会では、条例の整理1件、工事等委託契約1件、補正予算1件、合計3件の審査を行い、付託された3議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第62号 市道0139号線工事等委託契約について
 (茨城県知事大井川和彦と13億2500万円で契約するもの)

問 現在、物価や賃金水準が上昇しているが、契約の中でスライド条項が認められているのか伺いたい。
答 県の工事委託等の発注の条項の中に、スライド条項が含まれている。

問 契約時からの価格上昇分について、どのように対応していくのか伺いたい。
答 近年の落札率が約95%で、物価スライドが平均1〜2%弱であることから、入札差金の範囲内で対応できると考えている。

議案第65号 令和7年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算(第1号)について
 (下水道事業等会計の収益的支出に3528万円を追加するもの)

問 浄化槽を譲渡後、どの程度まで市で負担して修繕するのか伺いたい。
答 譲渡後は、個人が管理することになるため、不具合が発生した場合は、使用者が修繕することになる。ただし、譲渡前から壊れていたことが記録等で確認できた場合は、市で修繕等の対応をとっている。

問 現在、修繕が必要な件数と、主な故障の内容について伺いたい。
答 令和6年度中に170基の修繕をかけ、その後新たに267基の修繕に取り組んでいる。内容としては、半数以上がブロワーの故障で、風力不足等不具合が生じているものについて交換等を行っている。

【委員会構成】

- 委員長 森山 一政
- 副委員長 成井小太郎
- 委員 益子 慎哉
- 委員 高星 勝幸
- 委員 石川 晶大

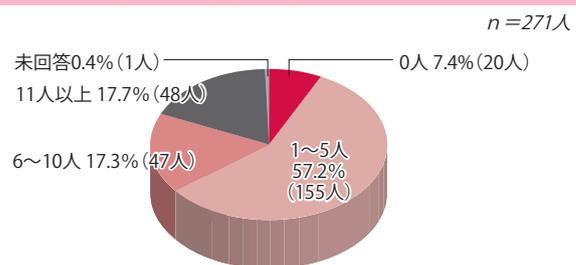
シリーズ⑫

議会について教えて

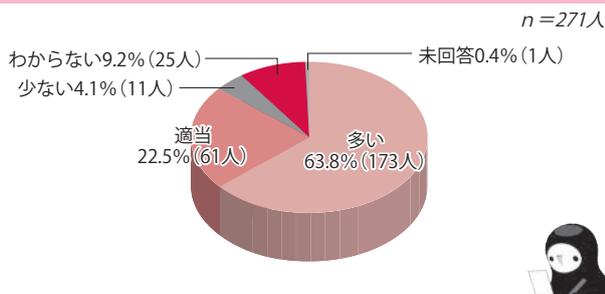
議員定数及び報酬等に関する市民アンケートの結果について

令和7年5月発行の議会だより180号に掲載した「常陸太田市議会の議員定数及び報酬等に関する市民アンケート」について、**271名**の方から回答をいただきました。ご協力いただき、感謝申し上げます。

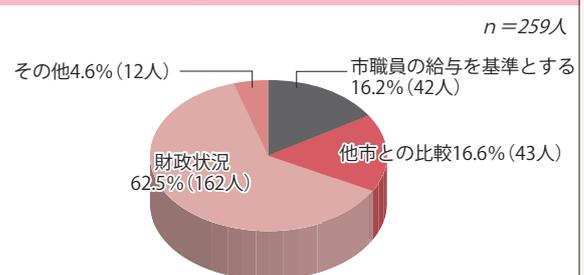
1. あなたは何人の市議会議員を知っていますか



2. 議員定数17人についてどう思いますか



3. 議員報酬は何を基準に決めるべきだと思いますか



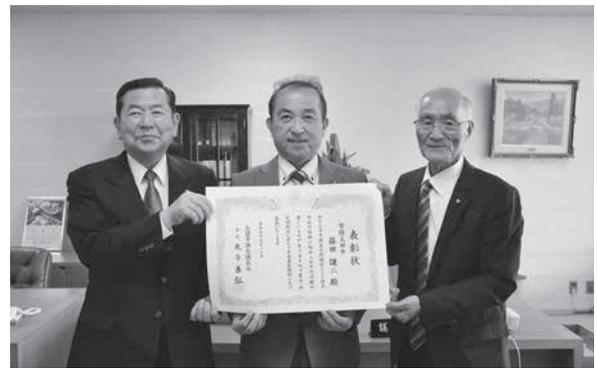
※このアンケート結果を今後の協議の参考として活用させていただきます。



全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会から表彰状

4月14日に開催された茨城県市議会議長会定例会において、在職35年以上として宇野議員、在職20年以上として平山議員・内田議会議務局職員、正副議長4年以上として藤田元議員、在職8年以上として菊池議員・小室議員・森山議員にそれぞれ表彰状が贈られました。

また、5月20日に開催された第101回全国市議会議長会定期総会において、在職35年以上として宇野議員、在職20年以上として平山議員、正副議長4年以上として藤田元議員にそれぞれ表彰状が贈られました。



議会運営委員会

4月21日に第2回定例会の会期等について審議し、5月21日に議席の一部変更や常任委員会の選任について審議を行った。6月4日には第2回定例会の第1日の日程、議案等委員会付託、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の発言方法・時間制限について、6月16日には一般質問通告者について、6月25日には最終日の日程について審議を行った。6月30日には一般質問の一部答弁の発言取り消しについて、臨時で審議を行った。



委員長	益子 慎哉	副委員長	茅根 猛
委員	宇野 隆子	委員	深谷 涉
”	小室 信隆	”	森山 一政

行政視察にお越しいただきました



月 日	議会名	主な視察項目
4月15日(火)	茨城県境町議会	市立水府小中学校の概要等について

議会日誌

4月2日	議会改革推進会議（ハラスメント防止条例の検討G）
3日	県北市議会議長会定例会
14日	茨城県市議会議長会定例会
15日	茨城県境町議会行政視察来市
17日	第91回関東市議会議長会定期総会
21日	議会運営委員会・全員協議会・総務委員会協議会・文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会・広報委員会
22日	市町村長・市町村議会議長会議
5月8日	新総合体育館新築工事安全祈願祭
20日	全国市議会議長会定期総会
21日	議会運営委員会・全員協議会
30日	議会改革推進会議（ハラスメント防止条例の検討G）
6月4日	議会運営委員会・全員協議会・総務委員会・文教民生委員会・産業建設委員会
12日	誉田小学校3年生議場見学
16日	本会議（開会・議案説明）・議会運営委員会
18日	本会議（一般質問）・里美中学校3年生議会傍聴
20日	本会議（議案質疑）・総務委員会協議会・文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会・議会改革推進会議
23日	総務委員会
24日	文教民生委員会・文教民生委員会所管事務調査
25日	産業建設委員会・議会運営委員会・全員協議会
30日	議会運営委員会・本会議（委員長報告・採決・閉会）・広報委員会

議会を傍聴しませんか

9月定例会会期日程（予定）

9月1日	(月)	午前10時	開会・議案説明
3日	(水)	午前10時	一般質問
4日	(木)	午前10時	一般質問
5日	(金)	午前10時	議案質疑
8日	(月)	午前10時	総務委員会
9日	(火)	午前10時	文教民生委員会
10日	(水)	午前10時	産業建設委員会
12日	(金)	午前10時	決算特別委員会
16日	(火)	午前10時	決算特別委員会
19日	(金)	午前10時	委員長報告・採決・閉会

傍聴される方は、市役所4階議場前の傍聴受付で所定の用紙に住所、氏名、年齢を記入し、傍聴券をお受け取りください。傍聴する際には注意事項をお守りください。また、常陸太田市議会では、本会議映像をインターネットで配信しています。

常陸太田市議会

検索



令和7年度 議会報告・意見交換会を開催します

今年度は「環境にやさしいまちづくり～ごみ減量化に向けて～」をテーマに意見交換会を行います！



令和6年度 議会報告・意見交換会の様子

開催日時	会場
10月30日（木） 午後6時30分から	水府総合センター
10月31日（金） 午後6時30分から	交流センターふじ
11月4日（火） 午後6時30分から	生涯学習センター
11月5日（水） 午後6時30分から	里美文化センター

- 内容は、議会の活動報告、質疑応答、意見交換です。
- 日時、場所等のご都合のよい会場へお越しください。
- 申し込みは不要です。どうぞ、お誘いあわせのうえご参加ください。

編集後記

議会だより第181号では、令和7年第2回市議会定例会の主な内容を掲載いたしました。6月12日（木）は菅田小学校3年生21名が議場や正副議長室、各会派室を見学し、4階からの眺望の良さに感激した様子でした。記念撮影の際には「僕も大人になったら議員になるんだ」という頼もしい児童もおりました。

6月18日（水）には、里美中学校3年生13名が議会を傍聴し、一般質問の内容や答弁を興味深く聞き入っていました。また、議会だより第180号で皆様に「ご協力を頂きました」「議員定数及び報酬等に関する市民アンケート」の結果を掲載いたしましたので、ご覧ください。これからも広報委員一同「読みやすい議会だより」の編集に取り組みまいりますので、よろしくお願いたします。

広報委員会

委員長	菊池 勝美
副委員長	森山 一政
委員	宇野 隆子
委員	成井 太郎
委員	深谷 信隆
委員	小室 悟
委員	鴨志田 悟